

## 液体・固体燃料などを測定可能な 微量全窒素・硫黄分析装置，熱量測定装置

## ●微量全窒素・硫黄分析装置

試料中の窒素(N)と硫黄(S)の含有量を測定することができます。試料を高温で熱分解させ、酸素と反応させる事でNOガス、SO<sub>2</sub>ガスを発生させます。NOガスがオゾンと反応して発光する特性を用いてこの光の強度を計測することで試料中の窒素含有量を算出します。また、SO<sub>2</sub>ガスが紫外線に対する蛍光をもつ特性を用いて同様に硫黄含有量を測定します。

液体・固体問わず分析可能なため、様々な試料中に含まれる窒素分・硫黄分を高感度で同時に測定することができます。

## ・装置について

装置名:微量全窒素・硫黄分析装置

メーカー:日東精工アナリテック(株)

型式:TS-2100H(ASC-270LS)+ND-210

主な仕様:

分析方法:窒素:酸化分解-化学発光法

硫黄:酸化分解-紫外発光法

測定範囲:窒素:固体 0.5~5,000μg/g

液体 0.05~5,000μg/m

硫黄:固体 0.05~5,000μg/g

液体 0.05~5,000μg/mL

【設備使用料】2,200円/1時間

【依頼試験手数料】3,620円/1件

## ●熱量測定装置

酸素を圧入した一定容量のボンベ中で試料を燃焼させ、燃焼前後の温度の差から発熱量(カロリー)を算出します。

軽油・重油のような液体燃料や、木質チップ、木質ペレットのような固体燃料の発熱量を測定することができます。

## ・装置について

メーカー:IKAジャパン(株)

型式:C6000 global standard

主な仕様:

測定方式:断熱式, 等温式, ダイナミック式

測定範囲:~40,000J

【設備使用料】980円/1時間

【依頼試験手数料】1,900円/1件

ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください  
(食品・化学部)



熱量測定装置



微量全窒素・硫黄分析装置